

【質問32-2】

例示1 <帯同推奨ルートに帯同する場合の例>

実施高校名			山名(行き先)			合計コースタイム	ルート長	ルート定数
栃木県立〇〇〇高等学校			仙丈ヶ岳(山梨県) 北沢峠→仙丈ヶ岳→北沢峠			7.6	9.5km	28.3
引率者数	生徒数	山行実施期間			山のグレーディング		ガイドラインでのアドバイザー帯同推奨	
2名	18名	2019年7月28日～31日 (31日は予備日)			C (信州山のグレーディングより)		推奨する	
顧問1			顧問2			顧問3		
〇〇〇〇			△△△△					
顧問歴	同ルート経験	資格	顧問歴	同ルート経験	資格	顧問歴	同ルート経験	資格
満6年	あり	なし	満2年	なし	なし			
主な国・県講習会参加歴								
・(国)安全登山サテライトセミナー2017.7 ・(県)登山部顧問等研修会2018.5 ・(県)登山指導者講習会2018.10			・(県)新任顧問研修会2018.7 ・ ・					
主な過去の山行歴								
・甲斐駒ヶ岳(外) ・仙丈ヶ岳(外) ・白根山(内) ・太郎山(内) ・古賀志山(内)			・古賀志山(内) ・太平山(内) ・					
登山アドバイザー帯同要否の主な考え方例								
<p><山のグレーディングについて></p> <p>・今回の山行は、終始標高2,000m以上となるため、(仙丈ヶ岳3,033m、北沢峠2,030m)より高山病等発生の恐れがあり、グレーディングが示す難易度以上に注意が必要である。</p> <p>・登山口までのアクセスに時間を要するため、幕営予定を含めた時間設定がやや困難となる。</p> <p>→山行を実施する山に熟練した者がいると安心</p> <p><顧問状況及び生徒状況について></p> <p>・顧問1は、過去同ルートの山行経験はあるものの、経験豊富なベテラン教諭とはいえない。</p> <p>・顧問2は未だ主引率者の要件を満たしておらず、経験が浅い。</p> <p>・参加生徒は2年生8名、1年生10名であり、2年生の中には昨年度の関東大会経験者が3名、1年生の中には、この年の4月から登山を始めた生徒が6名含まれる。</p> <p>・〇〇〇高等学校登山部は、このメンバー(3年生が抜けたメンバー)で登山活動を実施するのは初めて。</p> <p>→メンバー構成やこれまでの部活同歴等を考慮すると、顧問2名ではやや不安</p> <p><総合的な結論></p> <p>・登山アドバイザー帯同推奨のとおり、登山アドバイザーの帯同を要する</p>								

例示2 <帯同推奨ではないルートに帯同する場合の例>

実施高校名			山名(行き先)			合計コースタイム	ルート長	ルート定数
栃木県立●●●高等学校			庚申山(栃木県) 銀山平→庚申山→銀山平			6.8	14.5km	33.2
引率者数	生徒数	山行実施期間			山のグレーディング		ガイドラインでのアドバイザー帯同推奨	
3名	30名	2019年9月21日～23日 (23日は予備日)			C (栃木県山のグレーディングより)		推奨なし	
顧問1			顧問2			顧問3		
●●●●			▲▲▲▲			■ ■ ■ ■		
顧問歴	同ルート経験	資格	顧問歴	同ルート経験	資格	顧問歴	同ルート経験	資格
満5年	なし	なし	満2年	なし	なし	満1年	なし	なし
主な国・県講習会参加歴								
・(国)高校等登山指導者夏山研修会2018.6 ・(国)全国遭難山岳対策協議会2016.7 ・(県)登山部顧問等研修会2018.5			・(県)新任顧問研修会2018.7 ・(県)登山指導者講習会2018.10 ・			・受講歴なし ・ ・		
主な過去の山行歴								
・北岳(外) ・磐梯山(外) ・皇海山(内) ・白根山(内) ・古賀志山(内)			・赤薙山(内) ・古賀志山(内) ・			・鳴虫山(内) ・ ・		
登山アドバイザー帯同要否の主な考え方例								
<p><山のグレーディングについて></p> <p>・山のグレーディングはCとされているが、今回は夏から秋への移り変わりの時期での実施ということで、より入念に気候や天候等に対する安全配慮を計画する必要がある。</p> <p>・山行ルートは、1泊以上が妥当とされる体力4とされている。(計画も1泊以上を想定)</p> <p>・ルート自体は道迷い等の少ない比較的単純な山行である。</p> <p>→山行自体に決して不安要素が多いわけではない</p> <p><顧問状況及び生徒状況について></p> <p>・生徒が30名(全員1、2年生)という大人数であり、顧問は3名引率予定である。</p> <p>・顧問2及び顧問3の経験が特に浅く、顧問1をどれだけ援助できるか不安がある。</p> <p>・引率予定の全顧問に同山行の経験がなく、ルート等のイメージが持っていない。</p> <p>→生徒の人数や、顧問のこれまでの指導歴や山行歴等を考慮すると、今回の引率顧問3名では不安</p> <p><総合的な結論></p> <p>・登山アドバイザー帯同推奨ルートではないが、生徒人数が多いことや顧問の指導歴等を考慮し、より安全な登山活動実施のため、登山アドバイザーの帯同を要する</p>								

【質問32-2】

例示3 <帯同推奨ではないルートに帯同しない場合の例>

実施高校名			山名(行き先)			合計コースタイム	ルート長	ルート定数
栃木県立○○○高等学校			両崖山(栃木県) 足利織姫神社→両崖山→足利織姫神社			3.0	5.3km	11.4
引率者数	生徒数	山行実施期間			山のグレーディング		ガイドラインでのアドバイザー帯同推奨	
2名	12名	2019年7月14日 (予備日なし)			A (栃木県 山のグレーディングより)		推奨なし	
顧問1			顧問2			顧問3		
○○ ○○			▽▽▽▽					
顧問歴	同ルート経験	資格	顧問歴	同ルート経験	資格	顧問歴	同ルート経験	資格
満12年	あり	なし	満6年	あり	なし			
主な国・県講習会参加歴								
<ul style="list-style-type: none"> ・(国)安全登山サテライトセミナー2017.7 ・(県)登山部顧問等研修会2018.5 ・(県)登山指導者講習会2018.10 			<ul style="list-style-type: none"> ・(県)新任顧問研修会2018.7 ・ ・ 					
主な過去の山行歴								
<ul style="list-style-type: none"> ・立山(外) ・仙丈ヶ岳(外) ・白根山(内) 			<ul style="list-style-type: none"> ・甲斐駒ヶ岳(外) ・富士山(外) ・古賀志山(内) 			<ul style="list-style-type: none"> ・根名草山(内) ・鳴虫山(内) ・ 		
登山アドバイザー帯同要否の主な考え方例								
<p><山のグレーディングについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の山行は、日帰りによる短時間での実施となる。ルート上の最高標高は259mであり、高齢の一般登山者も多く利用している。 ・山のグレーディングA、体力レベル2となっており、道迷い等も少ない易しいルートである。 ・スタート地点の足利織姫神社は、標高42mであり、高山病等の発生する可能性も極めて少ない。 →山行自体の難易度は低い <p><顧問状況及び生徒状況について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問1は、顧問歴10年を超え、引率経験も豊富となってきた。 ・顧問1、顧問2ともに過去同ルートの山行経験があり、2人とも十分に今回のルートについて学習している。 ・今回の12名の生徒は、全員1、2年生であり、4月に同山行を経験している。(4月の山行には、3年生が在籍中であった。) ・この○○○高等学校では、練習やトレーニングを兼ねて同ルートによる登山を複数回実施している。 →顧問2名及び生徒も同ルートによる山行を過去学習しており、大きな問題なし <p><総合的な結論></p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問2名が十分に安全に留意することで、登山アドバイザーの帯同は不要とする 								